

資料 4

平成29年3月29日

医療審議会

医療介護総合確保法に基づく県計画（医療分）の実施状況

計画年度	計画期間	目標
平成26年度計画	平成26年度～ 平成28年度	医療及び介護の総合的な確保に向け、医療従事者の確保・養成を図るとともに、在宅医療提供体制の整備により、地域における医療連携体制の充実を図る。
平成27年度計画	平成27年度～ 平成31年度	医療及び介護の総合的な確保に向け、病床の機能分化・連携の推進及び医療従事者の確保・養成を図るとともに、在宅医療提供体制の整備により、地域における医療連携体制の充実を図る。
平成28年度計画	平成28年度～ 平成31年度	医療及び介護の総合的な確保に向け、病床の機能分化・連携の推進及び医療従事者の確保・養成を図るとともに、在宅医療提供体制の整備により、地域における医療連携体制の充実を図る。

○目標の達成状況

区 分	事業数	アウトプット			アウトカム		
		達 成 (赤)	未達成 (青)	その他（黒） （目標年度に至っていない、現時点で数値の把握不能）	達 成 (赤)	未達成 (青)	その他（黒） （目標年度に至っていない、現時点で数値の把握不能）
病床の機能分化・連携	6	1	2	3			6
居宅等における医療の提供に関する事業	3	2		1		1	2
医療従事者の確保に関する事業	16	10	4	2	2	1	11
計	25	13	6	6	2	2	19
構成比（％）		52.0%	24.0%	24.0%	8.0%	8.0%	76.0%

※個別の事業の実施状況・目標達成状況は別紙のとおり

医療介護総合確保法に基づく県計画に定める事業の実施状況

◇平成26年度計画(計画期間:平成26年度～平成31年度)

◇平成27年度計画(計画期間:平成27年度～平成31年度)

◇平成28年度計画(計画期間:平成28年度～平成31年度)

区分	No.	事業名	期間	平成28年度実施状況 (3月末見込み)	目標(上段)と達成状況(下段)		今後の取り組み
					アウトプット	アウトカム	
病床の機能分化・連携	1	病床機能分化・連携推進施設設備整備事業	H27～31	・回復期病床への転換支援2施設、50床分 ・訪問診療、訪問看護に取り組む36施設に設備整備支援を実施(一部H29年度へ繰越)	目標 ①病床の機能を回復期へ転換する医療機関数 5か所(H28) ②在宅医療に係る施設整備を行う施設数 32か所(H28) ①2か所	①地域医療構想上整備が必要な回復期病床を年間240床増加 ②在宅療養支援診療所数 95か所(H27)→100か所(H29) ①H28の病床機能報告により今後把握 ②90か所(H28)	・回復期病床転換支援 引続き、各医療機関に照会し、整備を進める。 ・訪問診療等に係る設備整備支援 引き続き訪問診療等に取り組む医療機関、訪問看護ステーションを支援する。
	2	地域医療情報共有システム構築事業	H27～30	・情報提供機関として、八戸赤十字病院、八戸市立市民病院、十和田市立中央病院の3機関を整備	目標 ①システム参加医療機関数 278施設(うち情報提供医療機関数:14施設)(H28) 達成状況 ①77施設(うち情報提供医療機関数12施設)	①カルテ公開件数 500件/年 今後H28実績を把握	下北圏域において情報提供医療機関を設置し、システムを県内全域に拡大させるとともに、参加医療機関の増加を図る。 また、八戸圏域及び上十三圏域において、連携する情報覧機関を整備し、医療機関間で情報共有される患者の増加を図っていく。
	3	総合周産期母子医療センター機能強化事業	H27	・工事は終了し、増床分は平成29年度より稼働する。	目標 ①県総合周産期母子医療センター産科病床数 28床(H26)→32床(H27) 達成状況 ①32床(H28)	①母体・胎児受入件数 106件(H26)→増加(H28) ①88件(H27年度) 今後H28実績を把握	分娩取扱医療機関の減少による総合周産期母子医療センターの患者の増加に対応するため、産科病床を32床に増床し、母体・胎児の受け入れを増加するとともに、多床室利用のニーズにも対応する。
	4	自治体病院等の機能再編促進事業(弘前市が弘前大学に設置する寄附講座)	H28～	・事業未実施 (前提とする地域医療構想で掲げる津軽地域の新中核病院整備の関係者間の合意がまだのため)	目標 ①中核病院の医師確保数 2名 達成状況 未実施	①地域の回復期病床数 H37必要病床数を確保 未実施	・津軽地域の新中核病院が整備されるまでの期間における、弘前市が弘前大学に設置した寄附講座「地域救急医療学」による弘前大学からの医師派遣
	5	病床機能転換促進事業	H28～	・回復期病床及び在宅医療等を担う従事者に対する専門研修を実施。委託先(県医師会、全日病青森、県歯科医師会、県理学療法士会) ・新たに看護師等を雇用し、研修を行った訪問看護ステーション1か所を支援	目標 ①医療従事者に対する研修の受講者数 各職種につき50人 達成状況 ①受講者については今後把握	①地域医療構想上整備が必要な回復期機能脳病床を年間240床増加 ②在宅療養支援診療所数 95か所(H27)→100か所(H29) ①H28の病床機能報告により今後把握 ②90か所(H28)	研修の実施にあたっては、OJTを中心とするなど、より効果的な研修の方法を検討したうえで実施する。
	6	医療介護連携促進事業	H28～	在宅医療に従事する他職種の連携研修を実施 委託先(県医師会)	目標 ①多職種連携研修受講者数 200人 達成状況 ①受講者については今後把握	①地域医療構想上整備が必要な回復期機能脳病床を年間240床増加 ②在宅療養支援診療所数 95か所(H27)→100か所(H29) ①H28の病床機能報告により今後把握 ②90か所(H28)	市町村の在宅医療・介護連携推進事業で行う医療・介護の連携の取り組みを支援するような取組として内容・方法を検討する。

区分	No.	事業名	期間	平成28年度実施状況 (3月末見込み)	目標(上段)と達成状況(下段)		今後の取り組み
					アウトプット	アウトカム	
居宅等における医療の提供に関する事業	7	多職種協働在宅医療モデル事業	H26～28	前年度に引き続き20チームの活動を支援 チームの取り組み状況等を発表する研修会を開催した。	目標 ①多職種協働在宅医療モデルチームを各圏域に設置(H28年度)	①在宅療養支援診療所数 93か所(H26)→増加(H28)	基金による支援は終了となるが、地域の自主的な取組を継続
					達成状況 ①各圏域に設置済	①90か所(H28)	
	8	在宅歯科医療連携室整備事業	H26～	歯科医療機器貸出件数 240件(居宅 110件、施設 130件)(H28年3月末見込)	目標 ①歯科医療機器貸出件数 89件(H25)→220件(H28)	①在宅歯科診療の実施数 患者宅:164、施設:170(H25)→患者宅:200、施設:200(H28)	・在宅歯科医療連携室において、引き続き、相談・医療機関の紹介をするほか、在宅歯科医療機器を使用していない地域があるため在宅歯科医療機器の使用を歯科医療機関へ働きかけ、取扱方法などについて地区ごとに研修会を実施する。
					達成状況 ①歯科医療機器貸出件数 202件(居宅 91件、施設 111件)(H28年12月末)	①患者宅:99、施設:162(H28年12月末)	
	9	訪問看護推進事業	H26～	・全日本病院協会へ事業委託(H28年12月) ・H29年1月25日に訪問看護推進協議会開催 ・H29年3月2日に訪問看護研修会開催:研修参加者125名	目標 ①訪問看護に関する研修参加者 100名	①訪問看護ステーション従事者数(保健師、助産師、看護師、准看護師数) 403人(H22)→780人(H32)	・全日本病院協会へ事業委託予定。 ・訪問看護推進協議会の運営、訪問看護の研修等の実施予定。
					達成状況 研修参加者:125名	①訪問看護ステーション従事者数545人(H24)、564人(H26)	
医療従事者の確保に関する事業	10	地域医療支援センター運営事業	H26～	・センター選任医師の配置、運営委員会の開催(12月、3月) ・協議会(6月)、企画委員会の開催(4月、5月、9月)、臨床研修病院合同説明会(6月)、指導医養成講習会の開催(8月、1月) ・レジナビ等への出展(5月、7月、3月)、研修医・医学生による本県地域医療実習への参加(4月、8月) ・総合診療医の育成環境支援に関する補助事業の実施	目標 ①臨床研修病院合同説明会の訪問者数 86人(H28) ②eレジフェア等の訪問者数 143人(H28) ③レジナビフェアの訪問者数 105人(H28)	①医師臨床研修マッチング数 71名(H26)→増加(全国平均採用率全国平均以上) (マッチング率 H25年度:全国 76.07%、本県52.40%)	・センター選任医師の配置(随時) ・運営委員会の開催(2回) ・協議会(1回)、企画委員会の開催(3回)、臨床研修病院合同説明会(1回)、指導医養成講習会の開催(2回) ・レジナビ等への出展(3箇所)、進路相談会(随時)、研修医・医学生による本県地域医療実習への参加(随時)
					達成状況 ①86名 ②143名 ③105名	①H28年度:86名 (全国平均採用率には至っていない)	
	11	地域で活躍する良医育成推進事業	H26～	・寄附講座「総合地域医療推進学講座」を設置(H28.4月)	目標 ①寄附講座の設置 1講座	①へき地医療拠点病院の常勤医師数: 84名(H25)→増加(H29) ②産科医及び産婦人科医数(人口10万人対) 7.1(H24.12.31現在)→8.7(全国平均)(H29) ③小児科医療に係る病院勤務医数(人口10万人対) 7.3(H23.10.1現在)→9.2(全国平均)(H29)	・へき地医療拠点病院のうち3箇所には指導医を派遣 ・mini PALS講習会(1回)、周産期救急セミナー(1回)、産婦人科セミナー(1回)、診療体験セミナー(随時)の開催
					達成状況 ①H28年度から事業実施	①80名(H28.4.1現在) ②7.9(H26.12.31現在)に増加 ③7.5(H26.10.1現在)に増加	

区分	No.	事業名	期間	平成28年度実施状況 (3月末見込み)	目標(上段)と達成状況(下段)		今後の取り組み
					アウトプット	アウトカム	
医療従事者の確保に関する事業	12	産科医等確保支援事業	H26～	・20施設において産科医に対する分娩手当の支給を実施	目標 ①産科医に対する分娩手当支給医師数 63人(H28)	①産科医及び産婦人科医数(人口10万人対) 7.1(H24.12.31現在)→8.7(全国平均)(H29年度)	・20施設において産科医に対する分娩手当の支給を実施
				達成状況	①63人(H28)	①7.9(H26.12.31現在)に増加	
	13	新生児医療担当医確保支援事業	H26～	・2施設において、新生児小児科医に対する分娩手当の支給を実施	目標 ①新生児医療担当医に対する分娩手当支給医師数 17人(H28)	①小児科医療に係る病院勤務医数(人口10万人対) 7.3(H23.10.1現在)→9.2(全国平均)(H29年度)	・2施設において新生児小児科医に対する分娩手当の支給を実施
				達成状況	①17人(H28)	①7.5(H26.10.1現在)に増加	
	14	新興・再興感染症対策強化事業	H26～28	・感染症医療従事者専門研修に感染症指定医療機関の医療従事者12名を派遣(8月～2月) ・感染症対策ブラッシュアップ研修を2回開催(計約140名参加)(10月、11月) ・「新型インフルエンザ実動訓練」を実施(約50名参加)(2月) ・青森県感染症指定医療機関連絡協議会を開催(委員9名)(3月)	目標 ①感染症医療従事者専門研修に派遣する感染症指定医療機関の医療従事者 6名	①一類感染症等に対応できる医療従事者数 0人(H25年度)→8人(H28年度)	・感染症医療従事者専門研修への派遣及び青森県感染症指定医療機関連絡協議会の開催は平成28年度で終了。 ・平成29年度は「新興・再興感染症対策研修事業」として、地域の感染症対策を担う医療従事者等を対象に新興・再興感染症対策に関する研修を年2回開催するとともに、新型インフルエンザ実動訓練(年1回)を実施予定。
				達成状況	①感染症医療従事者専門研修に派遣する感染症指定医療機関の医療従事者 延べ12名(H28)	①専門研修への派遣により15名育成(H26:5名、H27:5名、H28:5名)	
	15	女性医師等就労支援事業	H26～	・県医師会に医師相談窓口運営業務を委託(4月)	目標 ①女性医師相談窓口への相談等件数 82件(H25)→90件(H29)	①県内の医療施設に従事する女性医師 369人(H24年度)→390人(H29年度)	県医師会に医師相談窓口運営業務を委託し、引き続き、女性医師等の離職防止や就業の促進に向けて取り組んでいく。
				達成状況	①H26:77件 H27:65件	①391人(H26年度)に増加	
	16	医療勤務環境改善支援センター運営事業	H26～	・相談対応、医療機関への個別支援(随時) ・センター運営委員会の開催(7月) ・医療機関向けセミナーの開催(11月、2箇所) ・先進地視察の実施(3月)	目標 ①本事業により勤務環境改善に取り組む医療機関数 0(H25)→10(H29)	①看護職員離職率 8.5%(H25年度)→3.9%(H32年度)	引き続き、医療勤務環境改善支援センターを設置し、相談対応、医療機関への個別支援、医療機関向けセミナー等を開催する。
				達成状況	①1医療機関が取り組み実施。	①8.5%→8.3%(H26)	
	17	小児救急医療体制整備事業	H26～	・1圏域(5病院)において、小児二次救急医療輪番体制を実施	目標 ①津軽圏域の輪番参加病院数 4病院	①輪番制による小児救急患者受入体制が整備される圏域数 2圏域	・1圏域(4病院)において、小児救急医療輪番体制を継続して実施する
				達成状況	①輪番参加病院 4病院	①輪番制による小児救急患者受入体制が整備される圏域数 1圏域	

区分	No.	事業名	期間	平成28年度実施状況 (3月末見込み)	目標(上段)と達成状況(下段)		今後の取り組み
					アウトプット	アウトカム	
医療従事者の確保に関する事業	18	小児救急電話相談事業	H26～	・小児救急医療電話相談を実施 ・普及啓発資料の配布による県民向け広報の実施	目標 ①一相談日あたりの相談件数 9.3人(H25)→12.9人(H28)	①子どもの救急搬送件数 1,580件(H26年度)→1,402件(H29年度)	小児救急医療電話相談を継続実施
					達成状況 ①14.7件(H27)に増加	①1,452件(H27年度)に減少	
	19	新人看護職員研修事業	H26～	・新人看護職員研修を実施する病院等に対し、研修に要する経費を補助する。 ・対象施設28病院において実施。	目標 ①新人看護職員研修事業参加職員数 事業実施施設の新人看護職員数 375人(H25)→430人(県内就業新人看護職員の70%)	①新人看護職員離職率 8.7%(H25年度)→2.7%(H32年度)	・30医療機関で実施予定。
					達成状況 ①311人(H26) 363人(H27) 349人(H28)	①8.7%(H24) 4.5%(H25) 8.1%(H26)	
	20	看護職員資質向上推進事業	H26～	・県看護協会へ事業委託(4月) ・保健師助産師看護師実習指導者講習会の実施(受講者31人、修了者30人。)	目標 ①保健師助産師看護師実習指導者講習会受講修了者数 32人/年(受講定員40人の8割)	①看護師等学校養成所の卒業生県内就業率 62.1%(H24)→76.0%(H32)	保健師助産師看護師実習指導者講習会を県看護協会に委託し事業を実施する。
					達成状況 ①H28年度 30人	①62.1%(H24)→56.2%(H26)	
	21	看護職員等実践力向上支援事業	H26～27	平成27年度で研修室の改修が終わり、研修を実施	目標 ①地域の看護職の研修参加者数 20人/年間	①看護職員離職率 8.5%(H25)→3.9%(H32)	基金による支援は終了し、事業者による研修を継続実施する。
					達成状況 ①60人(H27)	①8.5%→8.3%(H26)	
	22	あおもりを担う看護職員の育成・確保・定着推進事業	H26～28	・ホームページの運営 ・ハローワーク等と連携し、ナースセンタ職員の移動相談開始。 ・看護師等就職相談会実施 参加学生28名	目標 ①看護師等就職相談会の参加学生数 50名	①看護職員離職率 8.5%(H25)→3.9%(H32)	・ホームページの運営 ・ハローワークとの連携し、就職者数の増加を図る。
					達成状況 ①28名(H28年度)	①8.5%→8.3%(H26)	
	23	看護師等養成所運営費補助	H26～	・対象民間立・独立行政法人立養成施設(8校10課程)に補助	目標 ①支援する看護師等養成校の数 8校10課程	①養成学校卒業生の県内就職率 62.1%(H24)→76.0%(H32) ②看護教員養成講習会未受講者 19人(H25)→0人(H32)	・民間立及び独立行政法人立の看護師等養成所に補助し、教育内容の向上を図る。 ・対象養成施設(8校10課程)に補助予定。
					達成状況 ①8校10課程に支援	①62.1%→56.2%(H26) ②19人→23人(H27)	

区分	No.	事業名	期間	平成28年度実施状況 (3月末見込み)	目標(上段)と達成状況(下段)		今後の取り組み
					アウトプット	アウトカム	
医療従事者の確保に関する事業	24	看護職員キャリアアップ推進事業	H28～	・看護師等養成所の教員が看護教員養成講習会に参加する経費の補助(4校) ・認定看護師教育課程に参加させる病院への補助(5病院)	目標 ①支援する養成所・病院数 養成所 2校 病院 10病院	①認定看護師数 157人(H26)→167人(H28) ②看護教員養成講習会未受講者 19人(H25)→0人(H32)	引き続き次の事業を実施 ・看護師等養成所の教員が看護教員養成講習会に参加する経費の補助 ・認定看護師教育課程に参加させる病院への補助
					達成状況 ①養成所 4校 病院 5病院	①157人→179人(H28) ②19人→23人(H27)	
	25	病院内保育所運営費補助	H28～	・H28年度は24時間保育または病児等保育を実施している施設を対象とし、24時間保育を実施している病院内保育所を設置する1病院に補助。 ・企業主導型保育事業について、青森県内の対象病院へ情報提供を実施。	目標 ①病院内保育所を設置する病院数 14病院	①看護職員離職率 8.5%(H25)→3.9%(H32)	引き続き、24時間保育または病児等保育を実施している施設を対象とし、補助を実施。
					達成状況 ①14病院(H26) 15病院(H27) 16病院(H28)	①8.5%(H25) 8.3%(H26)	